

事業計画

令和7年度 事業計画

1 基本方針

令和6年度は、賃金が過去30年間で最も高い伸びを示した一方、物価上昇の勢いには追いつかず、実質賃金は前年比で3年連続のマイナスとなり、消費動向は冷え込む年となりました。

畜産をめぐる情勢は、肥育農家の採算悪化などから、肉用子牛（黒毛和種）の市場価格の下落傾向が続き、肉用子牛生産者補給金制度においては、第1四半期（4～6月分）から直近の第3四半期（10～12月分）の間、補給金が発動となり、国の緊急支援として措置された優良和子牛生産推進緊急支援事業も同時に発動し、和牛繁殖経営の厳しい状況が顕著に表れました。

また、肉用牛においては、インバウンドの増加、為替相場、輸出の拡大等が複雑に影響し、令和6年7月のと畜頭数は前年同期比の約2割増の14万頭と全体的に増加傾向で推移した一方で、肉用牛肥育経営安定交付金制度においては、令和4年度8月販売分から黒毛和種で発動が続き、黒毛和種の1頭当たりの交付金額は、令和6年度に入り1頭あたり9万円～17万円となるなど、和牛肥育経営も厳しい状況が続きました。

生産者の飼養環境では、配合飼料の原料価格、為替レート、輸送コストの変動など要因が関係し、配合飼料価格は1トン当たり9万円代で推移しており、引き続き高止まりの状況が続きました。

また、家畜衛生では、野鳥の飛来、世界的な人やモノの動きに伴い、依然として家畜伝染病の発生リスクが高い状況にあり、高病原性鳥インフルエンザは、前年シーズンの約5倍となる51例が発生し、また、豚熱は今年に入り、県内で2例（県内10例目、11例目）が発生し、13,470頭余りの殺処分が実施され、今もなお予断を許さない状況が続いています。

本会では、こうした状況を踏まえ、畜産経営の安定と畜産物の安定供給が図れるよう、行政、中央団体、県内関係団体と連携し、各種の緊急対策を迅速に実施すると共に、引き続き、家畜・畜産物の価格安定対策をはじめ、経営支援、生産基盤の強化、家畜衛生、家畜改良、担い手の確保育成等の各種事業を実施して参ります。

また、家畜・畜産物の安全・安心を確保するため、生産者に対し、農場HACCP認証制度や畜産GAP制度の手法の活用を積極的に推進し、農場の飼養衛生管理技術の向上、安全で高品質な畜産物の生産に貢献するとともに、消費者に対する畜産への理解醸成事業を通じて、群馬県産畜産物の消費拡大に取り組みます。

民間としての機動性を活かし、細かな支援を実施する畜産専門機関として、畜種ごとに有機的な情報活用を図り、高い次元で対応する事務局体制を維持するとともに、法人経営、特色のある経営など、多様化する畜産経営に合った専門性の高いサービスを提供できる人材の育成に取り組みます。

さらに、これまで継続してきた事務の合理化や経費抑制についても引き続き実施して参ります。

なお、本計画にない新規取り組みについては、本会の事業目的に合致するものや、社会的情勢の変化などにより喫緊の対応が求められる場合については、事業計画に支障のない範囲において取り組むことといたします。

令和7年度 実施事業数（当初計画時）

（1）会計区分内訳表

（ ）は令和6年度変更事業計画時の事業数

会計区分		補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
公益目的事業会計	公1(1)経営安定支援	3 (3)			1 (2)		1 (1)	3 (3)	8 (9)
	公1(2)経営向上支援	7 (7)		1 (1)	10 (10)			8 (9)	26 (27)
	公1(3)安全・理解	4 (4)	6 (6)		3 (4)			8 (8)	21 (22)
	公1(4)能力向上	6 (7)		4 (4)	2 (2)			4 (4)	16 (17)
	小計	20 (21)	6 (6)	5 (5)	16 (18)		1 (1)	23 (24)	71 (75)
収益事業等会計	収1(1)家畜登録					6 (6)			6 (6)
	他1(1)団体事務受託						3 (8)		3 (8)
	小計					6 (6)	3 (8)		9 (14)
合計		20 (21)	6 (6)	5 (5)	16 (18)	6 (6)	4 (9)	23 (24)	80 (89)

（2）補助元等区分別内訳

補助元等	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
農林水産省	3 (3)							3 (3)
群馬県	9 (10)							9 (10)
農畜産業振興機構	6 (6)			1 (1)				7 (7)
地方競馬全国協会	1 (1)							1 (1)
家畜登録団体					6 (6)			6 (6)
中央畜産会	1 (1)	5 (5)		8 (9)				14 (15)
その他団体		1 (1)		6 (7)				7 (8)
事務受託先						3 (8)		3 (8)
その他			4 (4)	1 (1)			3 (3)	8 (8)
自己資金			1 (1)			1 (1)	20 (21)	22 (23)
合計	20 (21)	6 (6)	5 (5)	16 (18)	6 (6)	4 (9)	23 (24)	80 (89)

令和7年度 実施事業一覧（当初予算）

令和7年3月10日現在

番号	事業名	新規	廃止	会計区分	事業種別	補助元
【公益目的事業】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業						
公1（1）畜産経営の安定を支援する事業						
ア 肉用子牛の生産の安定を支援する事業						
01	肉用子牛生産者補給金制度（R7～11）			公1(1)	補助事業	農畜産業振興機構
02	肉用子牛生産者補給金制度事業手数料			公1(1)	自主事業	その他
03	優良和子牛生産推進緊急支援事業			公1(1)	補助事業	農畜産業振興機構
04	優良和子牛生産推進緊急支援事業（R06年度第04四半期分）			公1(1)	補助事業	農畜産業振興機構
イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援						
05	肉用牛肥育経営安定交付金制度（R7～9）			公1(1)	受託事業	農畜産業振興機構
06	価格安定推進支援事業			公1(1)	自主事業	自己資金
07	肉用牛肥育経営安定交付金制度手数料			公1(1)	自主事業	その他
ウ 養豚経営の安定に関する支援						
08	肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）（R6～8）			公1(1)	事務受託	自己資金
公1（2）畜産経営の向上を支援する事業						
ア 地域の畜産経営への支援指導						
09	地域畜産支援指導等体制強化事業			公1(2)	補助事業	地方競馬全国協会
10	経営流通対策事業（経営指導推進）			公1(2)	補助事業	群馬県
11	畜産特別資金等推進指導事業（畜産特別支援資金融通事業（機構））			公1(2)	補助事業	中央畜産会
12	畜産クラスター機械導入事業			公1(2)	受託事業	中央畜産会
13	畜産クラスターに係る全国実態調査（畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業）			公1(2)	受託事業	中央畜産会
14	貸付事業指導等事業（畜産近代化リース貸付事業指導等事業）			公1(2)	受託事業	その他団体
15	畜産高度化支援リース事業（畜産高度化推進リース事業（機構））			公1(2)	受託事業	その他団体
16	畜産経営支援指導事業			公1(2)	自主事業	自己資金
17	公共牧場活性化支援事業			公1(2)	自主事業	自己資金
18	畜産環境保全支援事業			公1(2)	自主事業	自己資金
19	畜産協会情報提供事業			公1(2)	自主事業	自己資金
20	生産技術情報提供事業（畜産経営技術指導事業 地域畜産支援指導等体制強化（地全協））			公1(2)	受託事業	中央畜産会
21	地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業			公1(2)	受託事業	中央畜産会
22	畜産物輸出対応生産円滑化事業に係る委託事業			公1(2)	受託事業	その他団体
23	酪農労働省力化対策事業（酪農経営支援総合対策事業（機構））			公1(2)	受託事業	中央畜産会
24	ICT化等機械装置等導入事業（畜産クラスター事業）			公1(2)	受託事業	中央畜産会
25	機械導入前後事例調査事業（畜産クラスター事業 全国推進事業）			公1(2)	受託事業	中央畜産会
イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援						
26	獣医師養成確保修学資金給付事業			公1(2)	補助事業	農林水産省
27	酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農経営支援総合対策事業）			公1(2)	補助事業	農畜産業振興機構
28	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業			公1(2)	補助事業	農畜産業振興機構
29	酪農ヘルパー労働環境整備事業			公1(2)	補助事業	農畜産業振興機構
30	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業			公1(2)	特別事業	自己資金
31	畜産人材確保育成事業			公1(2)	自主事業	自己資金
32	畜産生産体制支援事業			公1(2)	自主事業	自己資金
33	産業動物獣医師就業支援事業			公1(2)	自主事業	自己資金
34	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費			公1(2)	自主事業	自己資金
公1（3）家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業						

番号	事業名	新規	廃止	会計区分	事業種別	補助元
ア 畜産及び畜産物への理解醸成						
35	生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）			公1(3)	補助事業	群馬県
36	地方競馬支援対策事業			公1(3)	自主事業	自己資金
37	牧場体験交流事業			公1(3)	自主事業	自己資金
38	環境にやさしい群馬の畜産普及啓発事業			公1(3)	自主事業	自己資金
39	山羊活用調査事業			公1(3)	自主事業	自己資金
イ 畜産及び畜産物の安全性確保						
40	牛疾病検査円滑化推進対策事業			公1(3)	補助事業	農林水産省
41	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（畜産副産物適正処分等推進事業（機構））			公1(3)	受託事業	その他団体
ウ 家畜の悪性疾病による損失対策						
42	家畜防疫互助基金支援事業（畜産経営災害等総合対策緊急支援事業（機構））（R6～8）			公1(3)	受託事業	中央畜産会
エ 農場の生産衛生の強化						
43	家畜生産農場衛生対策事業			公1(3)	補助事業	農林水産省
44	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業（野生イノシシ経口ワクチン散布対策事業（地全協））			公1(3)	受託事業	その他
45	A S F 侵入防止緊急支援事業推進事業（ASF侵入防止緊急支援事業（機構））			公1(3)	自主事業	自己資金
オ 家畜の衛生管理の強化						
46	生産振興対策事業（優良はちみつ生産）			公1(3)	補助事業	群馬県
47	家畜防疫・衛生指導対策事業			公1(3)	助成事業	中央畜産会
48	馬飼養衛生管理特別対策事業			公1(3)	助成事業	中央畜産会
49	馬伝染性疾病防疫推進対策事業			公1(3)	助成事業	中央畜産会
50	育成馬等予防接種推進事業			公1(3)	助成事業	中央畜産会
51	農場飼養衛生管理強化推進事業			公1(3)	自主事業	自己資金
52	家畜衛生推進事業			公1(3)	自主事業	その他
53	農場HACCP・畜産GAP推進事業			公1(3)	自主事業	自己資金
54	地域養豚生産衛生向上対策支援事業			公1(3)	助成事業	中央畜産会
55	野生獣衛生対策促進事業			公1(3)	助成事業	その他団体
公1（4）家畜の能力向上を促進する事業						
56	生産振興対策事業（家畜登録促進）			公1(4)	補助事業	群馬県
57	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（2）群馬県畜産共進会（乳牛の部）			公1(4)	補助事業	群馬県
58	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（3）群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）			公1(4)	補助事業	群馬県
59	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（5）群馬県畜産共進会（山羊の部）			公1(4)	補助事業	群馬県
60	生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）			公1(4)	補助事業	群馬県
61	和牛全共出品対策事業			公1(4)	特別事業	その他
62	育種価評価活用促進事業			公1(4)	特別事業	その他
63	家畜共進会運営強化推進事業			公1(4)	特別事業	その他
64	肉用牛産肉能力平準化促進事業			公1(4)	受託事業	その他団体
65	肉豚生産活用支援事業			公1(4)	自主事業	自己資金
66	家畜共進会褒賞交付事業			公1(4)	自主事業	自己資金
67	乳用牛SNP検査推進事業			公1(4)	特別事業	その他
68	生産基盤拡大加速化事業（畜産クラスター事業生産基盤拡大加速化事業）			公1(4)	自主事業	自己資金
69	優良繁殖雌牛更新加速化事業（畜産クラスター事業 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業）			公1(4)	受託事業	その他団体
70	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（7）全日本ホルスタイン共進会			公1(4)	補助事業	群馬県
71	酪農振興推進事業			公1(4)	自主事業	自己資金

番号	事業名	新規	廃止	会計区分	事業種別	補助元
【収益事業】 畜産に関する収益事業						
72	家畜登録事業（和牛）			収1(1)	家畜登録	畜産登録団体
73	家畜登録事業（和牛・家畜改良事業団）			収1(1)	家畜登録	畜産登録団体
74	家畜登録事業（乳牛・ホルスタイン）			収1(1)	家畜登録	畜産登録団体
75	家畜登録事業（乳牛・ジャージー）			収1(1)	家畜登録	畜産登録団体
76	家畜登録事業（種豚）			収1(1)	家畜登録	畜産登録団体
77	家畜登録事業（山羊・綿羊）			収1(1)	家畜登録	畜産登録団体
【その他の事業】 畜産の振興を図る事業						
78	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業			他1(1)	事務受託	事務委託先
79	群馬県乳牛改良協会事業			他1(1)	事務受託	事務委託先
80	群馬県家畜人工授精師協会事業			他1(1)	事務受託	事務委託先

会計区分

【公益事業1】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

1000 (1) 畜産経営の安定を支援する事業

1100 ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

1200 イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

1300 ウ 養豚経営の安定に関する支援

1400 エ 鶏卵経営の安定に関する支援

1800 事業関連（手数料）

2000 (2) 畜産経営の向上を支援する事業

2100 ア 地域の畜産経営への支援指導

2200 イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

2800 事業関連（手数料）

3000 (3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

3100 ア 畜産及び畜産物への理解醸成

3200 イ 家畜及び畜産物の安全性確保

3300 ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

3400 エ 農場の生産衛生の強化

3500 オ 家畜の衛生管理の強化

3800 事業関連（手数料）

4000 (4) 家畜の能力向上を促進する事業

【収益事業1】畜産に関する収益事業

5000 (1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

5100 乳牛

5200 和牛

5300 種豚

5400 山羊綿羊

6000 (2) 畜産生産者からの事務受託等に関する事業

【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

7000 (1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

8000 (2) その他事業

2 事業計画

【公益事業1】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補給金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国の定める基準価格を下回った場合に、その差額を補給金として交付するとともに、飼養管理の向上に取り組む和子牛生産者が販売した和子牛に対して奨励金を交付します。

また、円滑な事業実施を図るため、事業参加者から制度実施に要する経費の一部を手数料として徴収し、肉用子牛生産者補給金制度の事業推進を図ります。

〔実施予定事業数：4事業〕

No.	1	事業名	肉用子牛生産者補給金制度 (R7~11)
-----	---	-----	----------------------

事業種別	補助事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容	事業量
肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づき、農畜産業振興機構が実施する肉用子牛生産者補給金制度において、販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合の差額の全額、また平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合の差額の9/10を補給金として交付する また、肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施する	契約戸数：292戸 事業参加頭数：10,110頭 ※第7業対（R2~6）契約者数：334戸 <登録内訳> 黒毛和種：4,000頭 その他：10頭 乳用種：100頭 交雑種：6,000頭

No.	2	事業名	肉用子牛生産者補給金制度事業手数料
-----	---	-----	-------------------

事業種別	自主事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
肉用子牛生産者補給金制度の事業推進、及び補給金の交付等の制度実施に要する経費の一部を事業参加者から手数料として徴収し、事業の円滑な実施を図る	事業参加頭数：10,110頭

No.	3	事業名	優良和子牛生産推進緊急支援事業
-----	---	-----	-----------------

事業種別	補助事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容		事業量
農畜産業振興機構が実施する優良和子牛生産推進緊急支援事業において、肉用子牛生産基盤の安定を図るため、家畜市場における和子牛取引価格のブロック平均価格が発動基準価格を下回った場合に、飼養管理の向上に取り組む和子牛生産者が販売した和子牛に対して奨励金を交付する		事業参加戸数：100戸 奨励金対象頭数：2,368頭

No.	4	事業名	優良和子牛生産推進緊急支援事業（R06年度第04四半期分）
-----	---	-----	-------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容		事業量
農畜産業振興機構が実施する優良和子牛生産推進緊急支援事業において、令和6年度第4四半期に奨励金対象となる和子牛に対して、奨励金を交付する		事業参加戸数：100戸 奨励金対象頭数：600頭

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

肉用牛肥育経営の安定を図ることにより、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した登録生産者に対し、独立行政法人農畜産業振興機構の調査により算出される肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が、同じく算出される標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付します。

また、円滑な事業実施を図るため、事業参加者から制度実施に要する経費の一部を手数料として徴収し、肉用牛肥育経営安定交付金制度の事業推進を図ります。

〔実施予定事業数：3事業〕

No.	5	事業名	肉用牛肥育経営安定交付金制度（R7～9）
-----	---	-----	----------------------

事業種別	受託事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容		事業量
畜産経営の安定に関する法律（昭和36年法律第183号）に基づき、農畜産業振興機構が実施する、肉用牛肥育経営安定交付金制度において、肉用肥育牛の標準的販売価		契約戸数：172戸（本県171戸・他県1戸） 事業参加頭数：25,000頭

<p>格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を補てんする制度の一部を受託し、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み等の事務を行うとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付する</p>	<p>負担金請求頭数：24,000頭 交付金交付対象頭数：20,000頭 事務推進会議：1回 指定協会調査指導(事務委託先調査)：4回</p>
--	--

No.	6	事業名	価格安定推進支援事業
-----	---	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
<p>肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度等の価格安定事業を円滑に実施するため、事業実施に必要な経費の一部を支払うほか、推進に係る支援を行う</p>	<p>(事業推進) 肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度 ・肉用牛肥育経営安定交付金制度の振替手数料の支払い (@2,200×12ヵ月) ・事務事故が発生した場合の交付金相当額の支払い</p>

No.	7	事業名	肉用牛肥育経営安定交付金制度手数料
-----	---	-----	-------------------

事業種別	自主事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
<p>肉用牛肥育経営安定交付金制度の事業推進を行うため、制度実施に要する経費の一部を事業参加者から手数料として徴収し、事業の円滑な実施を図る</p>	<p>事業参加頭数 24,000頭 【主な実施内容】 ・牛個体識別全国データベースの手続き ・補填金交付契約の締結、申込内容の変更、及び生産者及び事務委託先に対する事務指導 ・事業参加者の中央団体への登録(要件審査申請等)及</p>

	び変更申請 ・負担金の請求、造成、発動時の取り崩し、造成に係る報告、会計 ・負担金徴収月齢前販売牛の管理 ・事業未登録牛の登録喚起及び登録牛の管理 ・事務委託先との事務委託契約及び委託料の支払い ・補填金交付対象頭数等の報告 ・補填金交付と、交付に必要な事務手続き 等
--	--

ウ 養豚経営の安定に関する支援

養豚経営の安定を図り、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、独立行政法人農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度の登録生産者からの委託により、同制度等の事務推進を行います。

〔実施予定事業数：1事業〕

No.	8	事業名	肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）(R6～8)
-----	---	-----	--------------------------------

事業種別	事務受託	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
「畜産経営の安定に関する法律」（昭和36年法律第183号）に基づき、農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度について、事業の円滑な推進を図るとともに、本事業に登録する生産者の経営安定に努めるため、事務委託契約を締結した生産者の販売等の確認、農畜産業振興機構への報告等の事務を実施する	対象戸数：82戸 対象頭数：375,531頭 【主な実施内容】 ・本制度の事業対象頭数等承認申請書、参加継続を確認するための書類、本制度の対象肉豚の販売報告確認書、その他補助金の交付手続きに係る申請書類の作成支援及び独立行政法人農畜産業振興機構への送付 ・本制度の生産者負担金の機構への送金

	<ul style="list-style-type: none">・本制度の提出書類の内容等に関する機構からの照会、問い合わせの対応・帳簿及び関係書類の整備保管 等
--	--

(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応した経営指導を行います。

また、既往負債の長期・低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画作成、収益性・生産性を向上、労働時間の短縮を図るための機械導入等を支援するとともに、生産物の品質向上、生産情報管理・分析について指導します。

さらに、畜産経営者の経営実績の収集、経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や畜産振興に貢献している団体等の調査を行い、その結果の周知・普及を図るとともに、畜産経営者等からの輸出相談に応じるための輸出相談窓口の設置と畜産物輸出に対する理解醸成や意識向上を図るための普及啓発資料の配布を実施します。

〔実施予定事業数：17事業〕

No.	9	事業名	地域畜産支援指導等体制強化事業
-----	---	-----	-----------------

事業種別	補助事業	補助元	地方競馬全国協会
------	------	-----	----------

事業内容	事業量
地方競馬全国協会の支援を受け、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や、多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産に対する理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産業を振興するための活動を実施する	対象事業数：80事業

No.	10	事業名	経営流通対策事業（経営指導推進）
-----	----	-----	------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する経営流通対策事業（経営指導推進）において、畜産経営の経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成のための個別支援、畜産経営データベース等の情報化技術を活用した個別・集団支援、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や支援、個人経営から企業の経営等の多様なニーズに対応した経営支援等を実施する。また、消費者等から求められる安全で安心な国産畜産物の生産、資源循環の中心としての畜産の役割を十分に果たす観点から、畜産農家が求める経営技術に有用な情報	事業等の説明：5回 事業等の確認・実施：35回 資金融資・資金繰り：10回 計画作成・見直し：6回 経営管理・実績検討：12回 生産技術：5回 飼料生産：5回 家畜登録・生産指導：450回 家畜衛生・農場衛生：40回

を提供する	畜産環境保全：5回 経営調査及び情報提供： 1,140回
-------	------------------------------------

No.	11	事業名	畜産特別資金等推進指導事業（畜産特別支援資金融通事業（機構））
-----	----	-----	---------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する畜産特別資金等推進指導事業において、畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施する	推進協議会：2回 融資機関への指導・助言：6回 経営改善計画指導：36回 残高等調査：6回 実績点検：12回 研修会：1回

No.	12	事業名	畜産クラスター機械導入事業
-----	----	-----	---------------

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の機械導入事業において、畜産クラスター計画に基づく取組を行う者が生産コストの低減、畜産物等の高付加価値化、飼料自給率の向上を通じた畜産経営の収益性向上等に必要な機械装置の導入、及び経営の高度化に必要な機械装置の導入に必要な費用の一部を補助する事業の一部を受託し、その円滑な実施を図るため、参加要望や申請書等の取りまとめ、申請事務に係る助言指導、導入後のフォローアップ、及び事業の推進のための事務等を実施する	（1回目） ・一般枠：協議会 3取組主体 延べ5機械 ・飼料増産優先枠：3協議会 3取組主体 延べ5機械 （2回目） ・一般枠：3協議会 3取組主体 延べ5機械 ・飼料増産優先枠：3協議会 3取組主体 延べ5機械

No.	13	事業名	畜産クラスターに係る全国実態調査（畜産クラスター事業_畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業）
-----	----	-----	---

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容		事業量
中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の全国実態調査事業の一部を受託し、畜産クラスターによる取組の全国的な推進を図るために必要な取組みを行う事業について、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報を提供する		調査対象戸数：3戸

No.	14	事業名	貸付事業指導等事業（畜産近代化リース貸付事業指導等事業）
-----	----	-----	------------------------------

事業種別	受託事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容		事業量
畜産近代化リース協会が実施する畜産近代化リース貸付指導等事業において、生産者に貸付けた機械・車両等の保守管理、適正な使用に関する指導、及び調査を実施する事業の一部を受託し、貸与を受けた機械や車両等の保守管理状況の確認や調査を実施する		確認調査対象戸数：10戸

No.	15	事業名	畜産高度化支援リース事業（畜産高度化推進リース事業（機構））
-----	----	-----	--------------------------------

事業種別	受託事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容		事業量
畜産環境整備機構が実施する畜産高度化支援リース事業において、生産者にリース物件を貸し付ける事業の一部を受託し、対象者へのリース料の納入依頼、畜産環境整備機構へのリース料の納付、その貸付申請、検収実施、利用状況の確認、及び指導等を実施する		対象件数 1戸 リース対象機器数 13基

No.	16	事業名	畜産経営支援指導事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
畜産経営の向上を図るため、畜産生産者やJAなどの関係機関を対象に、経営支援、情報提供、資金計画作成、及び計画達成のための指導や助言等を総合的に実施する	支援指導：延べ600回 経営支援指導の技術向上を図る研修会への参加：3回 延べ6名

No.	17	事業名	公共牧場活性化支援事業
-----	----	-----	-------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
県内公共牧場等の活性化のため、公共・家畜育成牧場及び関係者を対象に、良質な飼料生産及び放牧管理向上を図るための飼料及び土壌分析の実施および研修会を開催する	現地研修会：1回 飼料及び土壌分析：4件

No.	18	事業名	畜産環境保全支援事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
堆肥や副資材の活用を推進するため、提供を希望する生産者の情報を本会ホームページに掲載し、情報提供を行うとともに、畜産環境保全に必要な知識の醸成を図るため、研修会を開催する	畜産環境研修会の開催：1回 堆肥、畜産副資材生産者情報の提供：通年 堆肥生産者所在位置マップの掲載内容の確認・調査：1回 堆肥生産者所在位置マップの修正・申し込みの取りまとめ：通年実施

No.	19	事業名	畜産協会情報提供事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
畜産農家の有用な情報等を収集し、生産者、関係団体等に対し情報誌として 配布するとともに、本会ホームページ、LINE や X (エックス) 等を活用し、生産者・関係団体、消費者等に対し、本会、及び畜産に関連する有用な情報提供を実施する	「群馬の畜産・みんなの情報室」の発行 発行回数：4回/年（7月、10月、1月、3月）発行部数：620部 本会ホームページの運営：通年 LINE 公式を活用した情報提供：通年 正会員に対する情報提供（公社）中央畜産会発行月刊誌「畜産コンサルタント」誌の配布 配布先：93先

No.	20	事業名	生産技術情報提供事業（畜産経営技術指導事業_地域畜産支援指導等体制強化（地全協））
-----	----	-----	---

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する生産技術情報提供事業において、畜産クラスターの中心的な経営体の育成に必要な指標づくりのための先進的な経営体等の経営内容調査や、家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施する事業の一部を受託し、本県における畜産クラスターの中心的な経営体に対する調査、及び指導助言を実施する	調査対象戸数：3戸

No.	21	事業名	地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業
-----	----	-----	------------------------

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が地方競馬全国協会の補助事業として実施する地域畜産支援指導等体制強化事業において、道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産関係団体の連携及び活性化を図り、厳しい畜産環境下の畜産振興に資することを目的とした事業の一部を受託し、畜産関係団体や畜産会組織間の連携強化、県内活動に対する支援や、生産者等からの経営相談に応じるための畜産経営相談窓口を設置し、運営を行う事業を実施する	県域関係団体連携強化会議 開催：2回 10名出席 中央打合会議参加：2回 10名出席 畜産会組織間交流等参加： 3回 5名出席 畜産経営相談窓口対応：12 名体制（総括畜産コンサル タント2名 畜産コンサル タント10名） 畜産経営支援回数：延べ 600回

No.	22	事業名	畜産物輸出対応生産円滑化事業に係る委託事業
-----	----	-----	-----------------------

事業種別	受託事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
一般社団法人日本畜産物輸出促進協会が地方競馬全国協会の補助を受けて、道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産物輸出に対する畜産経営者の理解醸成等を図り、もって畜産物輸出の促進に資することを目的とする事業のうち、一部の業務を受託し、畜産経営者等からの輸出相談に応じるための輸出相談窓口の設置と相談窓口の機能強化を目的とした研修会参加、畜産物輸出に対する理解醸成を目的とした普及啓発資料の配布を実施する	輸出相談窓口対応：延べ10 件 輸出相談窓口機能強化のため の研修参加：2回4名 普及啓発資料の配布：延べ 300先

No.	23	事業名	酪農労働省力化対策事業（酪農経営支援総合対策事業（機構））
-----	----	-----	-------------------------------

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する酪農労働省力化対策事業（酪農経	推進会議の開催：1回

営支援総合対策事業)において、労働負担軽減や飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入とそれに伴う一体的な施設整備を行う事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催並びに関係機関等への普及説明等を行うほか、要望のあった応援会議に対して連絡調整及び事業の推進指導、申請書類の取り纏め等を実施する	応援会議数：2 応援会議 申請戸数：2 戸 導入装置機械数：2 機器 施設一体整備件数：2 か所
---	---

No.	24	事業名	ICT化等機械装置等導入事業（畜産クラスター事業）
-----	----	-----	---------------------------

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する ICT 化等機械装置等導入事業において、酪農及び肉用牛経営が飼養管理技術の高度化並びに省力化を図るため畜産 ICT 機器等先端技術の活用を支援する事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催、関係機関等への普及説明、希望する応援会議に情報提供、要望の取りまとめを実施する	推進会議の開催：1 回 応援会議数：1 応援会議 申請戸数：1 戸 導入装置機械数：1 機器

No.	25	事業名	機械導入前後事例調査事業（畜産クラスター事業_全国推進事業）
-----	----	-----	--------------------------------

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会の実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（全国推進事業）における機械導入前後事例調査の一部を受託し、畜産クラスター事業で施設整備・機械導入が完了した経営（取組主体）の省力化機械等の導入前後の経営内容について調査を行い、省力化機械等の導入効果や注意点などを整理する。調査結果は中央畜産会が事例集として取りまとめ、全国の畜産クラスター協議会等に情報提供を実施する	調査戸数：5 戸

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

畜産経営に係る人材確保と労力負担の軽減を図るため、獣医学を専攻する大学生に対し、卒業後、群馬県内で産業動物獣医師として従事することを条件に修学のための資金を給付するとともに、県内の産業動物獣医師採用情報を収集・提供し、産業動物獣医師への就業と人材確保を支援します。

酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部を補助します。

また、経営者の高齢化等により継続が困難となる経営の第三者継承への支援、大規模化により雇用を必要としている畜産経営に対して、人材確保のための職業紹介や募集に必要な支援及び人員育成のための支援を行います。

〔実施予定事業数：9事業〕

No.	26	事業名	獣医師養成確保修学資金給付事業
-----	----	-----	-----------------

事業種別	補助事業	補助元	農林水産省
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
農林水産省が実施する獣医師養成確保修学資金給付事業において、産業動物獣医師の高齢化や地域的な偏在、農業関係団体等における産業動物獣医師の新規参入機会の減少等の問題が顕在化し、畜産の振興を図る上で障害となっている現状に鑑み、獣医学を専攻する学生のうち、産業動物獣医師を志す修学資金の共同負担者を伴う獣医学学生に対し、本事業の活用についての説明会の開催や、給付希望者の募集活動、獣医師養成確保修学資金の給付、過去の給付者の就業状況の管理等を実施する	説明会の開催：2回 事業周知のためのホームページの掲載回数：1回 給付対象者数：14名（継続11名 新規3名） 令和7年3月末で給付を終了し就業する者：3名

No.	27	事業名	酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農経営支援総合対策事業）
-----	----	-----	-------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容	事業量
農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、①酪農ヘルパー要員や酪農ヘルパー利用組合による酪農の担い手となる人材の確保と育成を支援し、酪農ヘルパー利用組合の適切な運営を支援するため、酪農ヘルパーの職業認知度向上と要員確保のためのイベントに参加するとと	①対象組合数：7 利用組合（全利用組合） ②対象組合数：2 利用組合（利根沼田デーリィヘルパー組合 ぐんま酪農業協同組合）

<p>もに、地域の互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能となった際の互助見舞金の交付、就業中の傷害や賠償責任事故の発生に備えた各種保険加入、酪農ヘルパー作業日報の作成指導等を実施する。②臨時ヘルパーの出役活動や出役調整などの業務を外部に委託して事務軽減を図る酪農ヘルパー利用組合の取組みに対し、補助金の交付を実施する</p>	<p>要員確保に向けたイベント 参加回数：3回</p>
---	---------------------------------

No.	28	事業名	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業
-----	----	-----	------------------

事業種別	補助事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容	事業量
<p>農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、地域の互助制度に加入する酪農従事者が、病気やケガ等の傷病時等により就業不能状態となった際の酪農ヘルパー利用料金の負担軽減を図るため、加入者が出資した互助基金を原資とする互助会の加入事務、基金管理、傷病時等利用者への互助見舞金を交付する</p>	<p>対象利用組合数：7 利用組合 互助見舞金交付回数：4 回 （四半期毎に取りまとめ交付） 加入見込み人数：510 人 <内訳> 新規加入者：16 人 継続加入者：494 人</p>

No.	29	事業名	酪農ヘルパー労働環境整備事業
-----	----	-----	----------------

事業種別	補助事業	補助元	農畜産業振興機構
------	------	-----	----------

事業内容	事業量
<p>農畜産業振興機構が実施する酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を整備し、酪農ヘルパーの出役に起因する事故等が発生した際に適用する賠償責任保険への加入と、臨時ヘルパーの出役中に発生する傷害事故等の補償をする傷害保険への加入手続きを行うとともに、事故等が発生した場合には円滑に保険適用がなされるよう事務処理を行い、利用組合が支払う各種保険の保険料の負担軽減を実施する</p>	<p>賠償責任保険対象組合数：7 利用組合 臨時ヘルパ-傷害保険加入者数：18 名</p>

No.	30	事業名	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業
-----	----	-----	-----------------

事業種別	特別事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
酪農ヘルパー事業の安定的かつ継続的な実施を推進するため、利用組合の出役活動を円滑に行うために要する経費を出役回数に応じ補助するとともに、広域的な酪農ヘルパー要員の利用調整を推進し効率的な利用組合の運営を図るため、他利用組合から出役要請を受けた酪農ヘルパー要員を出役させる際に必要とする経費補助を実施する	事業参加組合数：6 利用組合 <内訳> 西部酪農センターヘルパー利用組合 東部ヘルパー組合 ぐんま酪農業協同組合 利根沼田デイリーヘルパー組合 群馬中央酪農業協同組合 高崎市はるな酪農ヘルパー利用組合

No.	31	事業名	畜産人材確保育成事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
畜産農家の雇用の促進を図るため、雇用を希望する畜産農家の情報掲載、無料職業紹介事業を実施する また、農外からの新規参入支援、第三者への経営継承のための就農相談や募集活動等の広報啓発活動、第三者経営継承を行う農協等に対し、経営継承に係るコンサルティング活動を実施する	県就農相談窓口との連携による広報啓発活動の実施：3回 就農・就業希望者を対象とした現場研修等の実施（滞在タイプ5日 通いタイプ5日） 畜産求人の HP 掲載：24回（月2回×12か月）

No.	32	事業名	畜産生産体制支援事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
畜産生産者の生産活動を支援する体制（ヘルパー等）の設立等を希望する地域に対し、情報提供や指導、アドバ	酪農ヘルパー事業連絡協議会の開催：1回

<p>イスを行うなど、設立に係るコンサルティングを行うほか、酪農ヘルパー利用組合の維持を図るため、酪農ヘルパー事業連絡協議会を運営し、利用組合に対し酪農ヘルパー事業に対する助言指導を実施する</p>	<p>酪農協等の再編に伴う酪農ヘルパー組織統廃合に係る支援 肉用牛ヘルパー組織等立上げ支援：要請対応</p>
---	--

No.	33	事業名	産業動物獣医師就業支援事業
-----	----	-----	---------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
<p>県内で産業動物獣医師を希望する獣医学生の就業機会を支援するため、産業動物診療施設等に対して、インターンシップの受入や求人募集、採用計画等の調査や獣医学生へ情報提供を実施し、産業動物獣医師の確保・育成を支援する</p>	<p>採用予定情報の提供・インターンシップ情報調査:2回 調査対象：開業産業動物獣医師（病院）71 先 採用予定情報、インターンシップ受入状況の提供（HP、問合せ対応）：通年</p>

No.	34	事業名	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費
-----	----	-----	---------------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
<p>酪農ヘルパー傷病時等互助事業における互助見舞金交付に要する経費を負担し、互助見舞金の交付業務を円滑に実施する</p>	<p>四半期ごとの互助見舞金の交付に要する振込業務の実施</p>

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

消費者等に対し、畜産及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図ることを目的に、消費者を対象にした畜産及び畜産物に関する研修会や体験交流会の開催、山羊活用に向けた山羊乳の消費に関する調査、検討を行うとともに、イベントにおける畜産物の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び畜産物の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布などを通じて消費者の畜産への理解醸成及びリスクコミュニケーション確保のための活動を行います。

また、畜産の振興を担う地方競馬場において冠レースを開催し、畜産への理解醸成を図ります。

〔実施予定事業数：5事業〕

No.	35	事業名	生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）
-----	----	-----	--------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）において、県産銘柄卵を含む県産鶏卵を消費者に広く普及し、県産鶏卵の消費拡大を図るため、銘柄卵の消費啓発資料の作成のための調査及び啓発資料の作成を行うとともに、一般消費者を対象とした銘柄卵の普及・消費拡大活動を実施する	県内鶏卵生産者の調査及び 県内銘柄卵冊子作成：1回 県産鶏卵販売強化活動：1回

No.	36	事業名	地方競馬支援対策事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
地方競馬と畜産振興に対する支援を実施するため、浦和競馬組合及び埼玉県畜産会の協力のもと、群馬県馬事振興協議会が主催する畜産フェア開催への協力として冠レースの開催と副賞を授与する	冠レースの実施：浦和競馬場 1レース 副賞授与：4点

No.	37	事業名	牧場体験交流事業
-----	----	-----	----------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
畜産への興味関心と理解醸成を図るため、一般消費者の親子を対象に、畜産物の生産農場および加工現場での施設見学、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験を通じて畜産物の生産現場や畜産の果たしている役割などを学習する体験型イベントを実施する	①宿泊型（公益財団法人神津牧場）：1回5家族 ②日帰り型（株式会社川田牧場）：1回20名 ③日帰り型（コープぐんま共催）：1回20名

No.	38	事業名	環境にやさしい群馬の畜産普及啓発事業
-----	----	-----	--------------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
一般消費者を対象に、馬事や畜産への理解醸成を深めるため、畜産や馬事畜産振興に係る資料等を配布する また、畜産たい肥の有用性について理解と利用を促進し、畜産業に対する理解醸成を深めるため、本会ホームページ「たい肥生産所在地マップ」において、たい肥生産者の情報を提供する	畜産及び馬事振興に係る普及啓発活動の実施：通年 畜産関係イベントへの参加：1回 堆肥マップの掲載：通年実施 堆肥マップ等の資料配布：1回

No.	39	事業名	山羊活用調査事業
-----	----	-----	----------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
群馬県内で飼養されている山羊から生産される山羊乳を活用し、消費者に提供する可能性および方法について調査・検討を実施する	先進地研修：1回 アンケート調査の実施：30名分 生産者情報収集：12回

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

消費者や生産者の信頼を確保するため、牛海綿状脳症（BSE）対策の有効性を監視する「死亡牛BSEサーベイランス」において、実施に必要なBSE検査及び同検査の採材等に関して、検査促進費及び検体提供費の助成を行うほか、牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理業者に対し促進費を交付し、特定危険部位の適正管理の促進を図ります。

〔実施予定事業数：2事業〕

No.	40	事業名	牛疾病検査円滑化推進対策事業
-----	----	-----	----------------

事業種別	補助事業	補助元	農林水産省
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
農林水産省が実施する家畜衛生対策事業(牛疾病検査円滑化推進対策事業)において、消費者や生産者の信頼を確保するため、死亡牛のBSE検査を円滑かつ的確に実施するための検査及びそのために必要な採材等に要する費用について負担軽減を実施する	事業推進会議の開催：2回 事業推進協議会の開催：1回 交付頭数：死亡牛10頭

No.	41	事業名	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（畜産副産物適正処分等推進事業（機構））
-----	----	-----	---

事業種別	受託事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
日本畜産副産物協会が実施する牛せき柱適正管理推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）において、特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費を交付する事業の一部を受託し、交付に必要な確認事務、交付業務等を実施する	対象事業者数：3社 交付対象分割票予定枚数：70,351枚

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

悪性の家畜伝染病など、指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚を淘汰した後、経営の再建を図ることを目的に、畜産経営者に対して事業内容の周知、事業への参加の呼びかけ、事業への参加手続等を支援します。

〔実施予定事業数：1事業〕

No.	42	事業名	家畜防疫互助基金支援事業（畜産経営災害等総合対策緊急支援事業（機構））（R6～8）
-----	----	-----	---

事業種別	受託事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業（R06～R08年度の業務対象年間）において、都道府県段階事業推進業務の一部を受託し、家畜伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF）が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対し、本事業の普及啓発、契約内容の変更に伴う手続き事務等を実施する	牛：申込戸数 493 戸 申込頭数 79,220 頭 豚：申込戸数 122 戸 申込頭数 558,789 頭 【主な事業実施内容】 事業内容の説明会開催：1回 中央推進会議への出席：1回 契約者情報の変更申請支援：通年 飼養衛生管理基準遵守に関するパンフレット配布など普及啓発活動：通年

工 農場の生産衛生の強化

清浄化が難しく伝播力が強いいため個別経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい牛豚の伝染性疾病等の発生・流行を防止して畜産物生産の安定を図ることを目的に、検査、予防接種、生産衛生の強化に必要な費用の一部を補助します。

また、豚熱（CSF）対策として野生イノシシへの経口ワクチン野外散布のための協議会運営事業を実施するほか、令和元年度に実施されたASF侵入防止緊急支援事業について、整備施設の利用・管理状況等についてのフォローアップを行います。

〔実施予定事業数：3事業〕

No.	43	事業名	家畜生産農場衛生対策事業
-----	----	-----	--------------

事業種別	補助事業	補助元	農林水産省
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
農林水産省が実施する家畜衛生対策事業（家畜生産農場衛生対策事業）において、家畜生産農場における飼養衛生管理の向上を図るため、ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫（EBL）、牛ウイルス性下痢（BVD）のまん延防止及び清浄化のための検査や自主的なとう汰の推進、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づいた衛生管理指導、アカバネ病の発生を予防するためのワクチン接種費用について負担軽減を行う事業を実施する	事業推進会議の開催：2回 ヨーネ病自主とう汰：10頭 EBL検査：5,200頭 EBL自主とう汰：2頭 EBL対策資材費：1か所 BVD検査：2,000頭 PI牛自主とう汰：10頭 BVDワクチン接種：200頭 農場指導：80農場 160回 アカバネ病ワクチン接種：6,500頭

No.	44	事業名	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業（野生イノシシ経口ワクチン散布対策事業（地全協））
-----	----	-----	--

事業種別	受託事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県CSF経口ワクチン対策協議会が実施する、野生イノシシへの豚熱（CSF）経口ワクチン散布対策事業において、経口ワクチン散布等を実施する県協議会の事務局運営を行い、事業実施に必要な会計事務等を実施する	協議会構成団体に所属事務局を担い会計業務を実施

No.	45	事業名	ASF侵入防止緊急支援事業推進事業（ASF侵入防止緊急支援事業（機構））
-----	----	-----	--------------------------------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
平成31(令和元)年度に農畜産業振興機構及び群馬県が実施した、アフリカ豚コレラの国内侵入、及び農場のバイオセキュリティの強化を図るために養豚場の衛生管理区域に野生イノシシ等の侵入防止柵を設置する事業について、処分制限期間中の管理、及び利用状況の確認・報告、書類の保管状況の確認、及び財産処分に係る事務手続きを実施する	処分制限期間中の防護柵を管理するための取組主体および養豚経営体への支援： 通年 取組主体数：17団体 養豚経営体数：161戸

オ 家畜の衛生管理の強化

家畜の衛生管理の強化、疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、自衛防団体等が実施するワクチン接種の推進、豚熱（CSF）等の家畜伝染病発生時の対応等を円滑に行うための演習・研修の実施、農場HACCP認証、畜産GAPを普及するための構築支援体制の整備、調査・指導、野生獣の家畜に影響を及ぼす疾病の保有状況等についての調査、豚疾病防止のための獣医師による巡回指導、馬の飼養者等への衛生管理に関する調査・講習会、及び、ハチミツの安全性確保のための検査等について支援します。

〔実施予定事業数：10事業〕

No.	46	事業名	生産振興対策事業（優良はちみつ生産）
-----	----	-----	--------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（優良はちみつ生産）において、県産はちみつの安全安心及び品質向上を図るため、養蜂生産者が生産したはちみつの抗生物質の残留検査を実施する	抗生物質の残留検査：90検体

No.	47	事業名	家畜防疫・衛生指導対策事業
-----	----	-----	---------------

事業種別	助成事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
中央畜産会が実施する家畜防疫・衛生指導対策事業において、家畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実に	家畜衛生関係事業打合せ会議開催：1回

<p>効率的に実施するため、国家防疫措置に併せて、重要な家畜疾病を対象とした防疫演習、慢性感染症対応等の自衛防疫活動を推進するとともに、家畜衛生の向上と家畜・畜産物の安全性を確保するため、農場 HACCP 認証取得のための構築支援や農場 HACCP に係る研修会の開催等を総合的に実施する</p>	<p>全国会議出席：2名 関東ブロック家畜衛生担当者会議出席：2名 防疫演習：5回（県域1回 地域4回） 牛伝染性リンパ腫対策：9 農場 マイコプラズマ対策：3 農 場 農場 HACCP 研修会：1回 農場 HACCP 構築・継続支援： 3 農場</p>
--	---

No.	48	事業名	馬飼養衛生管理特別対策事業
-----	----	-----	---------------

事業種別	助成事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
<p>中央畜産会が実施する馬飼養衛生管理特別対策事業において、競走馬を除く馬の飼養衛生管理の実態を把握し、飼養衛生管理に関する技術の向上および知識の普及啓発を図るため、県内の馬飼養状況及び衛生管理状況に関する実態調査を行うとともに、技術地方講習会および馬臨床実習伝達講習会を開催する</p>	<p>体制整備委員会の開催：1 回 馬獣医療実態調査戸数：44 戸 講習会の開催：2回 ①馬飼養衛生管理技術地方 講習会 ②馬飼養衛生基礎技術実習 ア 馬臨床実習の伝達講習 イ 基礎技術実習</p>

No.	49	事業名	馬伝染性疾病防疫推進対策事業
-----	----	-----	----------------

事業種別	助成事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
<p>中央畜産会が実施する馬伝染性疾病防疫推進対策事業において、馬防疫の推進を図るため、競走馬以外の乗用馬等の馬インフルエンザワクチン、及び繁殖牝馬の馬鼻肺</p>	<p>馬ワクチン接種等地域推進 対策検討会の開催：2回 助成金交付戸数：19戸</p>

<p>炎ワクチン接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施する</p>	<p>助成金交付頭数：340 頭</p>
---	----------------------

No.	50	事業名	育成馬等予防接種推進事業
-----	----	-----	--------------

事業種別	助成事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容		事業量
<p>中央畜産会が実施する馬伝染性疾病防疫推進対策事業において、本県の競走馬生産の安定的維持・発展に資するため、競争用育成馬に対し、馬インフルエンザ、破傷風、日本脳炎、ゲタウイルス感染症及び繁殖牝馬への馬インフルエンザワクチン接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について 助成金の交付を実施する</p>		<p>ワクチン接種頭数：119 頭</p>

No.	51	事業名	農場飼養衛生管理強化推進事業
-----	----	-----	----------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容		事業量
<p>家畜生産農場の衛生強化のため、国補助事業の家畜生産農場衛生対策事業に該当しない農場を対象に、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づき衛生管理指導を実施し、牛もしくは豚飼養者が実施する飼養衛生管理の向上のための取組を推進する</p>		<p>家畜生産農場衛生対策事業対象外の衛生管理指導数：20 農場 40 回 獣医師が実施する農場指導内容の情報共有数：100 農場 200 回</p>

No.	52	事業名	家畜衛生推進事業
-----	----	-----	----------

事業種別	自主事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容		事業量
<p>農林水産省が実施する家畜生産農場衛生対策事業を、自衛防疫団体や公共牧場が円滑に事業を実施できるよう、自衛防疫団体等へ予防接種に要した費用の請求、ワクチン供給業者へのワクチン代の支払い、従事獣医師への技術料の支払い、公共牧場ででの予防接種に係る支援を実施する</p>		<p>対象自衛防疫団体等：29 団体及び公共牧場（浅間家畜育成牧場） 予防接種実施予定頭数：7,800 頭</p>

No.	53	事業名	農場 HACCP・畜産 GAP 推進事業
-----	----	-----	----------------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
<p>本県における農場 HACCP 及び畜産 GAP の普及と、認証を希望する畜産生産者等の認証構築支援を円滑に支援するため、農場 HACCP 及び畜産 GAP に係る情報提供を行うとともに、本会職員の農場 HACCP 及び畜産 GAP の指導員、審査員等の資格取得を推進し、資格保有者が適切に構築支援を行えるよう、力量向上、更新等による資格の維持等を実施する</p>	<p>【農場 HACCP】 農場指導員養成研修受講計画者数：1 名 審査員養成研修受講計画者数：3 名 その他研修受講計画者数：7 名 農場 HACCP 農場審査：12 回</p> <p>【畜産 GAP】 指導員基礎研修受講計画者数：1 名 審査員研修受講計画者数：3 名 その他研修受講計画者数：4 名</p>

No.	54	事業名	地域養豚生産衛生向上対策支援事業
-----	----	-----	------------------

事業種別	助成事業	補助元	中央畜産会
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
<p>中央畜産会が実施する地域養豚生産衛生向上対策支援事業において、国内での豚熱の発生、隣国地域のアフリカ豚熱などの悪性伝染病の流行を踏まえ、養豚農場における衛生管理を徹底し、生産性を著しく阻害する PRRS、豚サーコウイルス性感染症などの疾病の発生低減を図り生産性を向上させることが喫緊の課題となっていることから、国内豚主要生産地域の農場を含む自衛防疫組織が、これらの疾病の発生低減・清浄化のため、状況に適応した対策について取組を実施する際に要する経費の一部を助成する</p>	<p>(1) 地域養豚生産衛生向上対策事業 事業推進会議の開催：3 回</p> <p>(2) 地域生産衛生対策実施事業 ア 巡回指導：40 農場 イ 着地検査：40 農場 45 検体 ウ エリクング検査：40 農場 920 検体 エ 強化エリクング検査：40 農場 240 検体</p>

	才 清浄化推進検査：1 農場：2 検体
--	---------------------

No.	55	事業名	野生獣衛生対策促進事業
-----	----	-----	-------------

事業種別	助成事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
<p>家畜衛生対策協議会（事務局：中央畜産会）が実施する野生獣衛生対策促進事業において、家畜衛生関係者と連携して野生獣衛生対策を推進するため、衛生技術連絡協議会を開催するとともに、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図る情報交換や講習会の開催、狩猟者、野生獣処理技術者との連携・協力を図り捕獲野生獣の検査、材料採取、検体の検査機関への送付、検査結果の取り纏め等を実施する</p>	<p>地域衛生技術連絡協議会の開催：1回 野生獣講習会の開催：1回 野生獣衛生実態調査：1頭</p>

(4) 家畜の能力向上を促進する事業

家畜の能力向上を促進するため、家畜の血統登録の促進を図り、家畜改良の成果を競う群馬県畜産共進会、北海道で令和7年度に開催される第16回全日本ホルスタイン共進会、及び、令和9年度に開催される第13回全国和牛能力共進会の出品対策を実施します。また、和牛の高齢の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群転換の支援、優良繁殖和牛の作出・保留のためのゲノミック評価の活用推進のほか、乳用牛の SNP（スニップ）検査推進事業など、遺伝形質の評価を促進するための支援等を総合的に実施します。

また、令和3年度の畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(生産基盤拡大加速化事業(肉用牛))において、取組主体(クラスター協議会)の構成員が設定した成果目標に対する達成状況のとりまとめ等を行います。

〔実施予定事業数：16事業〕

No.	56	事業名	生産振興対策事業（家畜登録促進）
-----	----	-----	------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業(家畜登録推進)において、効果的な家畜改良を進めるため、家畜の血統整理や登録・登記を推進するための事業推進会議及び各畜種別生産振興委員会の開催、審査員等の有資格者の育成を図るために技術向上講習会等への派遣、ブロック会議等の参加、技術員養成に係る研修会等を開催する	事業推進会議の開催：1回 生産振興委員会の開催：4回 技術向上講習会等への派遣等：5回8名 ブロック会議等への参加：4回7名 研修会の開催：4回延べ110名

No.	57	事業名	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（2）群馬県畜産共進会（乳牛の部）
-----	----	-----	-------------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、「群馬県畜産共進会（乳牛の部）」を開催し、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示して、その成果を称えることで、今後の改良の促進を図る	第29回群馬県畜産共進会（乳牛の部）の開催：1回（令和7年11月12日）

No.	58	事業名	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（3）群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）
-----	----	-----	---------------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、「群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）」を開催し、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示して、その成果を称えることで、今後の改良の促進を図る	第 29 回群馬県家畜共進会（繁殖和牛の部）の開催：1 回（令和 7 年 11 月 10 日）

No.	59	事業名	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（5）群馬県畜産共進会（山羊の部）
-----	----	-----	-------------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、「群馬県畜産共進会（山羊の部）」を開催し、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示し、その成果を称えることで、今後の改良の促進を図る	第 29 回群馬県家畜共進会（山羊の部）の開催：1 回（令和 7 年 8 月 29 日） 出品予定頭数：30 頭

No.	60	事業名	生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）
-----	----	-----	-------------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）において、第 13 回全国和牛能力共進会（北海道大会）に係る研修会の開催、出品に対する指導等を行う出品対策を実施するとともに、出品対策協議会や出品対策運営委員会、出品対策部会及び部会構成班（種牛班・肉牛班）等の各種会議の開催支援等について包括的に実施する	研修会・講習会の開催：1 回 出品対策協議会の開催：1 回 出品対策部会の開催：1 回 種牛班会議：2 回 肉牛班会議：2 回 巡回調査：2 回（延べ 8 組合）

No.	61	事業名	和牛全共出品対策事業
-----	----	-----	------------

事業種別	特別事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容		事業量
畜産業の振興と家畜改良の促進を図るため、地区及び地域で実施する畜産共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与するとともに、群馬県畜産共進会（乳牛の部、繁殖和牛の部）について農林水産祭への参加を実施する		運営委員会の開催：6回 出品希望者の取り纏め：22名 出品希望農家への巡回指導：2回 肉牛の部出品候補牛交換会：1回

No.	62	事業名	育種価評価活用促進事業
-----	----	-----	-------------

事業種別	特別事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容		事業量
黒毛和種繁殖雌牛の育種価の評価・解析・公表を行い、これを活用した黒毛和種の遺伝的資源の維持向上を推進することにより、本県における県内黒毛和種の繁殖基盤強化を図る		枝肉成績等（産肉データ、販売データ、血統情報）の収集・取り纏め及び分析 ・育種価データ数：128,000件 ・評価予定頭数：5,800頭（繁殖雌牛及び種雄牛） 育種価評価を活用推進するための研修会の開催：1回

No.	63	事業名	家畜共進会運営強化推進事業
-----	----	-----	---------------

事業種別	特別事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容		事業量
家畜共進会の円滑な運営と家畜改良の推進を図るため、県内の各地域家畜共進会・実行委員会等が行う家畜共進会関連事業に対して、実施に必要な費用の一部について助成金の交付を実施する		対象共進会数：7件

No.	64	事業名	肉用牛産肉能力平準化促進事業
-----	----	-----	----------------

事業種別	受託事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
家畜改良事業団が実施する 肉用牛産肉能力平準化促進事業において、家畜改良事業団が所有する種雄牛と県内で飼養される雌牛から計画的に候補種雄牛を生産・取得する事業の一部を受託し、候補種雄牛と県内で飼養される雌牛とで行われる調整交配の手配、及び検定用調査牛の取りまとめを実施する	事業推進会議の開催：2回 (8月・2月) 交配計画頭数：63頭(前期31頭、後期32頭) 生産子牛頭数：50頭

No.	65	事業名	肉豚生産活用支援事業
-----	----	-----	------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
肉豚の生産振興及び活用を図るため、県内養豚生産者を対象とした肉豚の生産活用に関する講習会を開催する	肉豚生産活用講習会の開催：1回

No.	66	事業名	家畜共進会褒賞交付事業
-----	----	-----	-------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
畜産の振興と家畜改良の促進を図るため、地区及び地域で実施する畜産共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与するとともに、本会が実施する群馬県畜産共進会(乳牛の部、繁殖和牛の部)について農林水産祭への参加を実施する	交付対象共進会等数：5回 農林水産祭参加頭数：2点 (乳牛1点 繁殖和牛1点)

No.	67	事業名	乳用牛SNP検査推進事業
-----	----	-----	--------------

事業種別	特別事業	補助元	その他
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
乳用牛体型調査及び牛群審査において、高得点(81点以	補助対象予定頭数：20頭

上) を得た初産牛の産子 (ホルスタイン雌牛) の生産性向上を図ろうとする経営体に対し、SNP 検査に必要な経費を補助し、SNP 検査結果より算出したゲノミック評価値の活用を推進する	
---	--

No.	68	事業名	生産基盤拡大加速化事業 (畜産クラスター事業生産基盤拡大加速化事業)
-----	----	-----	------------------------------------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
全国肉用牛振興基金協会が実施した令和 4 年度の畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 (生産基盤拡大加速化事業(肉用牛))において、取組主体(クラスター協議会)の構成員が設定した成果目標に対する成果実績の報告に基づき、取組主体(クラスター協議会)自らの成果目標に対する成果実績のとりまとめに対し、適正な執行に係る確認事務を実施する	成果目標に対する成果実績のとりまとめ：1 回 ・対象 令和 4 年度に事業参加した取組主体の構成員 (増頭奨励金の交付を受けた構成員) ・基準年度 令和 3 年度 ・目標年度 (評価対象の年度) 令和 6 年度 ・報告時期 令和 7 年 6 月頃

No.	69	事業名	優良繁殖雌牛更新加速化事業 (畜産クラスター事業_畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業)
-----	----	-----	---

事業種別	受託事業	補助元	その他団体
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
全国肉用牛振興基金協会が実施する 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 (優良繁殖雌牛更新加速化事業) において、高齢の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群の転換を支援する事業の一部を受託し、畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛を更新した取組主体の構成員に対し、適正な執行に係る取り纏め、確認事務、及び奨励金を交付する事務を実施する	事業説明会の開催：1 回 参加畜産クラスター協議会：10 協議会 奨励金交付対象戸数：100 戸 奨励金交付対象頭数：400 頭

No.	70	事業名	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（7）全日本ホルスタイン共進会
-----	----	-----	-----------------------------------

事業種別	補助事業	補助元	群馬県
------	------	-----	-----

事業内容	事業量
群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、令和7年10月25日に北海道にて開催される第16回全日本ホルスタイン共進会の円滑な出品を図るため、関係者の会議や巡回指導・県予選等の各種出品対策支援を包括的に実施する	対策委員会の開催：2回 対策部会の開催：4回 巡回指導の実施：2回 県予選会：1回 出品者会議の開催：1回 第16回全日本ホルスタイン共進会 参加：1回（出品頭数12頭） 成績報告会の開催：1回

No.	71	事業名	酪農振興推進事業
-----	----	-----	----------

事業種別	自主事業	補助元	自己資金
------	------	-----	------

事業内容	事業量
酪農振興を図るため、県内の酪農生産者を対象とした乳用牛改良や飼養管理技術に関する研修会を開催するとともに、県内の乳用牛改良の取り組みや成果について、研修会や本会ホームページ、畜産専門誌等により情報を提供し、酪農後継者の育成を支援する	乳用牛改良や飼養管理技術に関する研修会の開催：1回 乳用牛改良の取り組みや成果の情報提供：1回

【収益事業1】畜産に関する収益事業

(1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

家畜の血統登録を行う団体から業務の一部を受託し、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証の送付等の業務を行います。

〔実施予定事業数：6事業〕

No.	72	事業名	家畜登録事業（和牛）
事業種別	家畜登録	補助元	畜産登録団体
事業内容		事業量	
登録申し込みのあった家畜（黒毛和種）の個体の確認、体型・特徴の記録、検査のための試料採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証や各種証明書の発行、送付等の事務を実施する		登記・登録（個体） 和牛：7,695件 その他の証明等（延べ） 和牛：2,697件	

No.	73	事業名	家畜登録事業（和牛・家畜改良事業団）
事業種別	家畜登録	補助元	畜産登録団体
事業内容		事業量	
登録等の申し込みのあった家畜（和牛）のDNA検査のための試料採取、血統の確認、検査料の代行收受、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施する		ゲノミック検査、親子判定（事業団）：2,180件 <内訳> ゲノミック検査（和牛）：1,950件 親子判定（和牛及び交雑種）：220件 再交付（和牛及び交雑種）：10件	

No.	74	事業名	家畜登録事業（乳牛・ホルスタイン）
-----	----	-----	-------------------

事業種別	家畜登録	補助元	畜産登録団体
------	------	-----	--------

事業内容	事業量
登録等の申し込みのあった家畜（ホルスタイン種）の個体の確認、体型・特徴の記録、遺伝子検査のための試料採取、血統の確認、登録料の代行収受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施する	登録（個体） ホルスタイン種：3,000頭 その他の証明書等（延べ） ホルスタイン種：1,004件

No.	75	事業名	家畜登録事業（乳牛・ジャージー）
-----	----	-----	------------------

事業種別	家畜登録	補助元	畜産登録団体
------	------	-----	--------

事業内容	事業量
登録申し込みのあった乳牛（ジャージー種）の個体の確認、体型・特徴の記録、遺伝子検査のための試料採取、血統の確認、登録料の代行収受、登録証の送付等の事務を実施する	登録（個体） ジャージー種：50頭 その他の証明書等（延べ） ジャージー種：7件

No.	76	事業名	家畜登録事業（種豚）
-----	----	-----	------------

事業種別	家畜登録	補助元	畜産登録団体
------	------	-----	--------

事業内容	事業量
登録等の申し込みのあった家畜（種豚）の個体の確認、体型・特徴の記録、血統の確認、登録料の代行収受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施する	登記・登録（個体）・一代雑種豚血統証明 種豚：136頭 その他の証明書等（延べ） 種豚等：453件

No.	77	事業名	家畜登録事業（山羊・緬羊）
-----	----	-----	---------------

事業種別	家畜登録	補助元	畜産登録団体
------	------	-----	--------

事業内容	事業量
登録等の申し込みのあった家畜(山羊(日本ザーネン種))の個体の確認、体型・特徴の記録、血統の確認、登録料の代行收受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施する	登録(個体) 日本ザーネン種：57頭 その他の証明書等(延べ) 日本ザーネン種：15件

【その他の事業1】 畜産の振興を図る事業

(1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体からの委託を受け事務を行います。

〔実施予定事業数：3事業〕

No.	78	事業名	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業
-----	----	-----	------------------

事業種別	事務受託	補助元	事務委託先
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
和牛生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施する	事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務一式 【主な業務内容】 役員会：1回 監査会：1回 通常総会：1回 その他の会議：1回 研修会：1回

No.	79	事業名	群馬県乳牛改良協会事業
-----	----	-----	-------------

事業種別	事務受託	補助元	事務委託先
------	------	-----	-------

事業内容	事業量
乳牛生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施する	事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務 【業務内容】 役員会：1回 通常総会：1回 群馬県ブラックアンドホワイトショウの出品に係る業務全般 セントラルジャパンホワイトショウの出品に係る業務全般

No.	80	事業名	群馬県家畜人工授精師協会事業
事業種別	事務受託	補助元	事務委託先
事業内容		事業量	
人工授精師等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施する		事務委託契約による会計事務及び団体の連絡調整業務一式 【主な業務内容】 役員会：1回 監査会：1回 通常総会：1回 研修会：1回 交配調査事業実施：4回（委託元 日本家畜人工授精師協会） 人工授精者動静調査：1回	

(2) その他事業

「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票（マニフェスト）の販売、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行います。

